

# 【荒川区】

## 節電のまち あらかわ 「低炭素杯2013」の受賞!



荒川区では東日本大震災後の電力不足の経験から、節電を楽しく、取り組みを長く続けていくことで低炭素社会を目指そうと、地域の町会の皆さんによる区民節電対策会議や節電マイレージコンテストの開催など、区民・企業の皆さんと協力しながら様々な取り組みを続けてきました。この取り組みが評価され、環境省等が後援する「低炭素杯2013」で、全国1,371団体の中から、特別審査員賞に選ばれました!

## 「元祖・本家あらかわ街なか避暑地」 や「エコカード」で広げる節電の輪



荒川区では、区内の公共施設を夏に「街なか避暑地」、冬に「街なかほっとサロン」として区民に開放しています。数ある「街なか避暑地」などの取り組みの元祖は、ここ荒川区。家庭のエアコンを消してみんなで集まるこの場所は、節電、そして人との交流ができる場所となります。また、夏の期間、避暑地を利用したり、環境イベント等に参加し、スタンプを集めるとエコグッズがもらえる「あら坊・あらみいエコカード」もたいへん人気があります。

## 「街なかメガソーラー～みんなの発電所計画～」 区役所庁舎で太陽光発電!!



「街なかメガソーラー～みんなの発電所計画～」は、東日本大震災後の電力不足の経験から、荒川区が始めたプロジェクトです。これは、荒川区の公共施設に太陽光発電システムの設置を行うとともに、区民への設置助成により、まちぐるみでメガソーラー規模の発電を目指す取り組みで、再生可能エネルギーの利用拡大や災害に強いまちづくりを進めています。また、平成25年3月には、区役所本庁舎に太陽光パネルを設置し、ロビーに発電量の見える化を行い、省エネを身近なものにしています。

